

指標	指標ほか		単位		R2	R3	R4	R5	R6
	成果指標	地番設定を行った筆数	筆	目標				—	—
				実績				37	
	活動指標	通知を行った件数	件	目標				—	—
				実績				36	
				目標					
				実績					
	単 事 業 あ た り	受益者数(a)		人				36	
		受益者あたり事業費(=C/a)		円				298,125	

(4-1)事業の評価

事業の評価	事業の方向性	廃止	事業内容を廃止するもの					
	事業の達成状況と課題	令和5年度に換地処分が行われた小牧原樋下地区区画整理地内において、新地番の設定を行った。		今後の実施内容・今後の改善内容	対象事業は完了した。			
		改善の有無	有		千円	節	細節	細々節
これまでの改善内容	対象筆数が少なかったため、委託予定であった「住民データ対照表作成業務」「証明書発行システムデータ更新業務」を担当職員が直接行った。		事務事業評価額					

(4-2)事業継続の可能性(事業のスクラップ可能性)

		評価項目	評価結果	評価結果を判断した理由
事業分析	妥当性	行政が公費を投入して実施することが妥当か(対象を見直すことはできないか)	行政の関わる範囲を限定(対象を縮小)すべき	行政でなくては対応できない業務以外を区画整理組合対応とすることで、行政が関わる範囲を限定することができた。
	有効性	廃止・休止した場合に住民が影響を受けるか	特に影響はない	対象事業は完了している。
	効率性	サービスを低下させずに総事業費を削減できないか	削減の余地がある	事業規模によっては一部の業務を担当職員で実施可能であるため、委託料の削減は可能。
		外部への委託や類似事業との統合により事業費の削減の余地はないか	現状のままでよい	行政でなくては対応できない(行政が関わる)業務があるため、完全な委託化は困難。
	公平性	受益者負担は適正か	適正である	地番設定に受益者負担を設けることは適正ではないため、現状で問題はない。